



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 8月のイカ釣り漁況

これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています（平年は直近の過去5年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 44.7%、平年比 75.1%）。
島根県	イカ釣りによるケンサキイカの漁獲量は前年比 82%、平年比 45%でした。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 39%、平年比 17%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年並みでした（前年比 153%、平年比 107%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 68%、平年比 63%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り平年並みでした（前年比 133%、平年比 103%）。

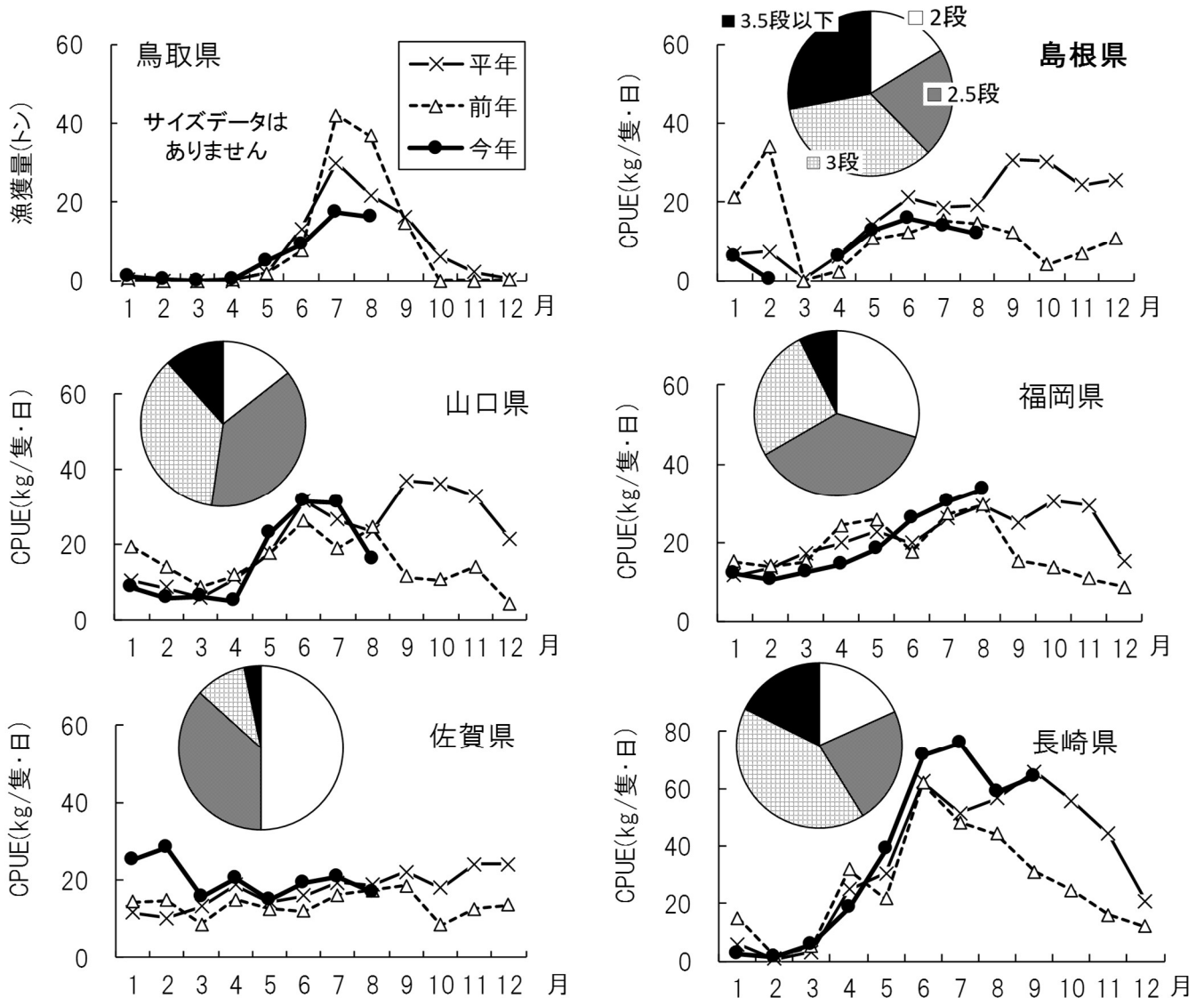


図1 各県の漁獲量またはCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）
※CPUEは1隻1日当たりの漁獲量（kg）

Ⅱ. 9月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 58～110 m）の底層水温は 11.7～21.7℃でした。
島根県	陸棚上（86-141m）の底層水温は 8.2～19.6℃でした。
山口県	底層水温は 4～25℃台で、やや高め～かなり高めでした。
福岡県	沖合の底層水温は 16～19℃台で、平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 24.2～25.5℃、対馬東水道は 15.6～24.6℃で、平年値と比べ-0.5～2.2℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は 14～19℃台で推移しました。

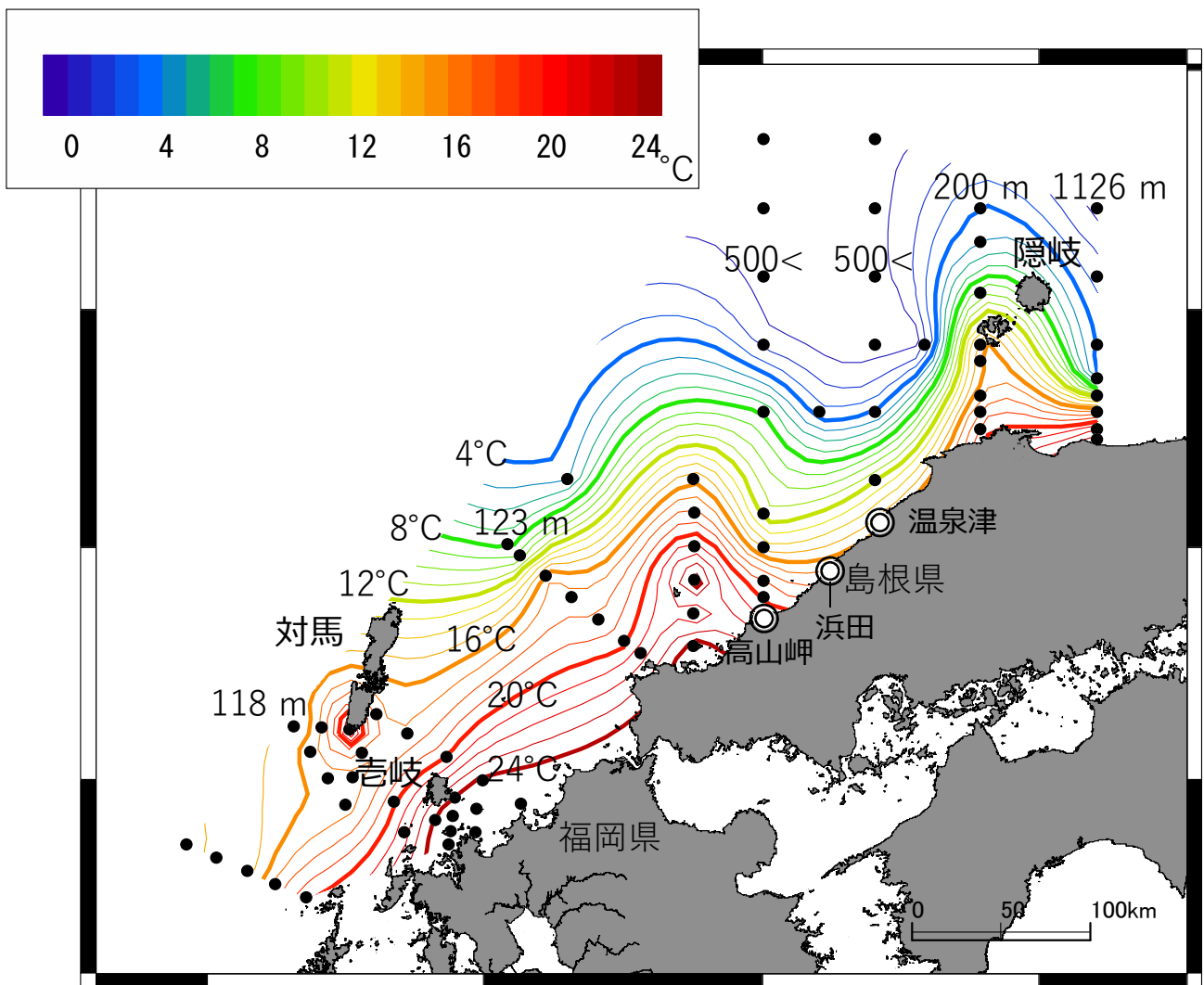


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中で観測点は黒丸（●）で、等温線（同じ水温のところを結んだ線）は色分けした実線で示しています。図中の数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、等温線の色が識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。